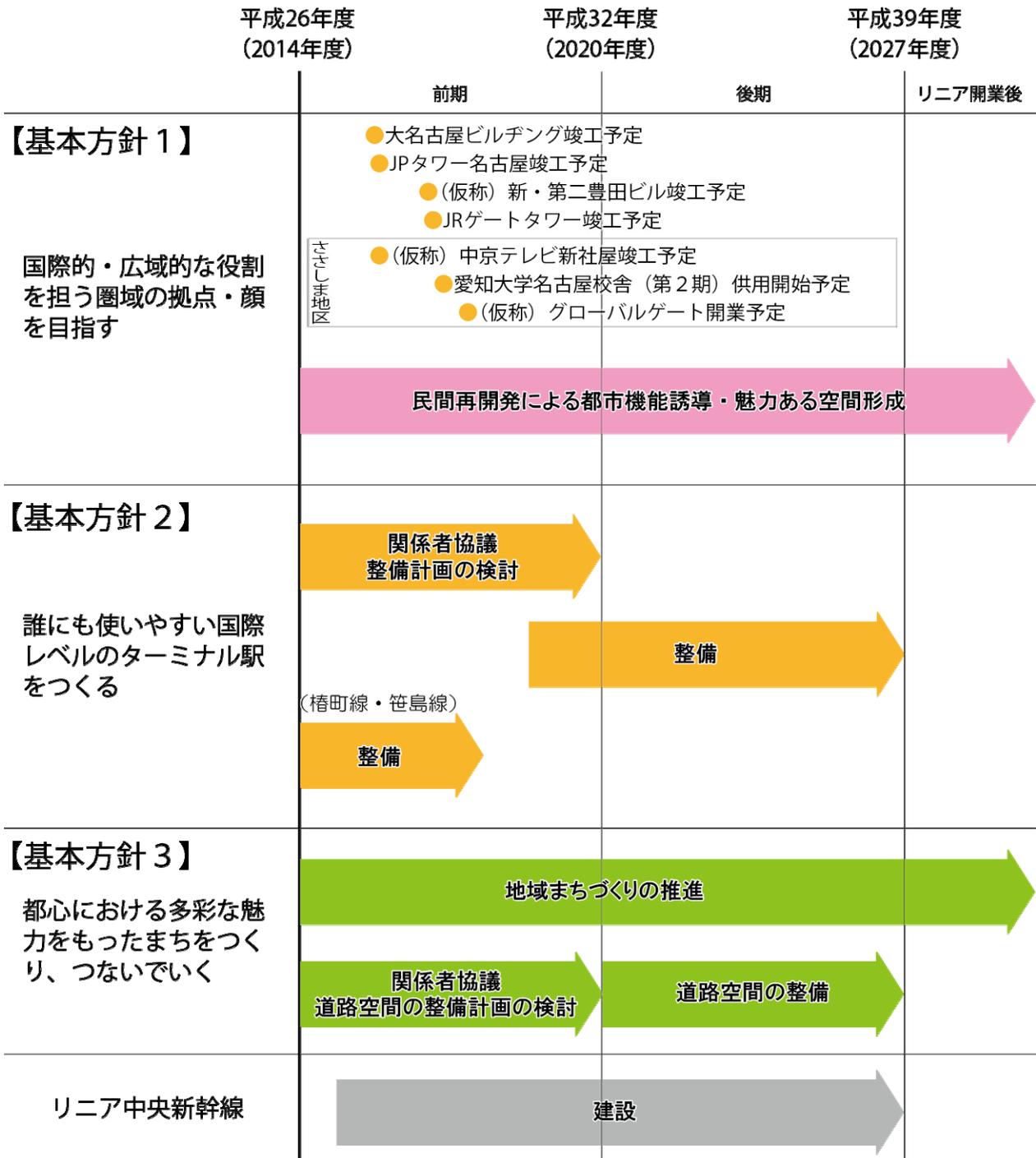
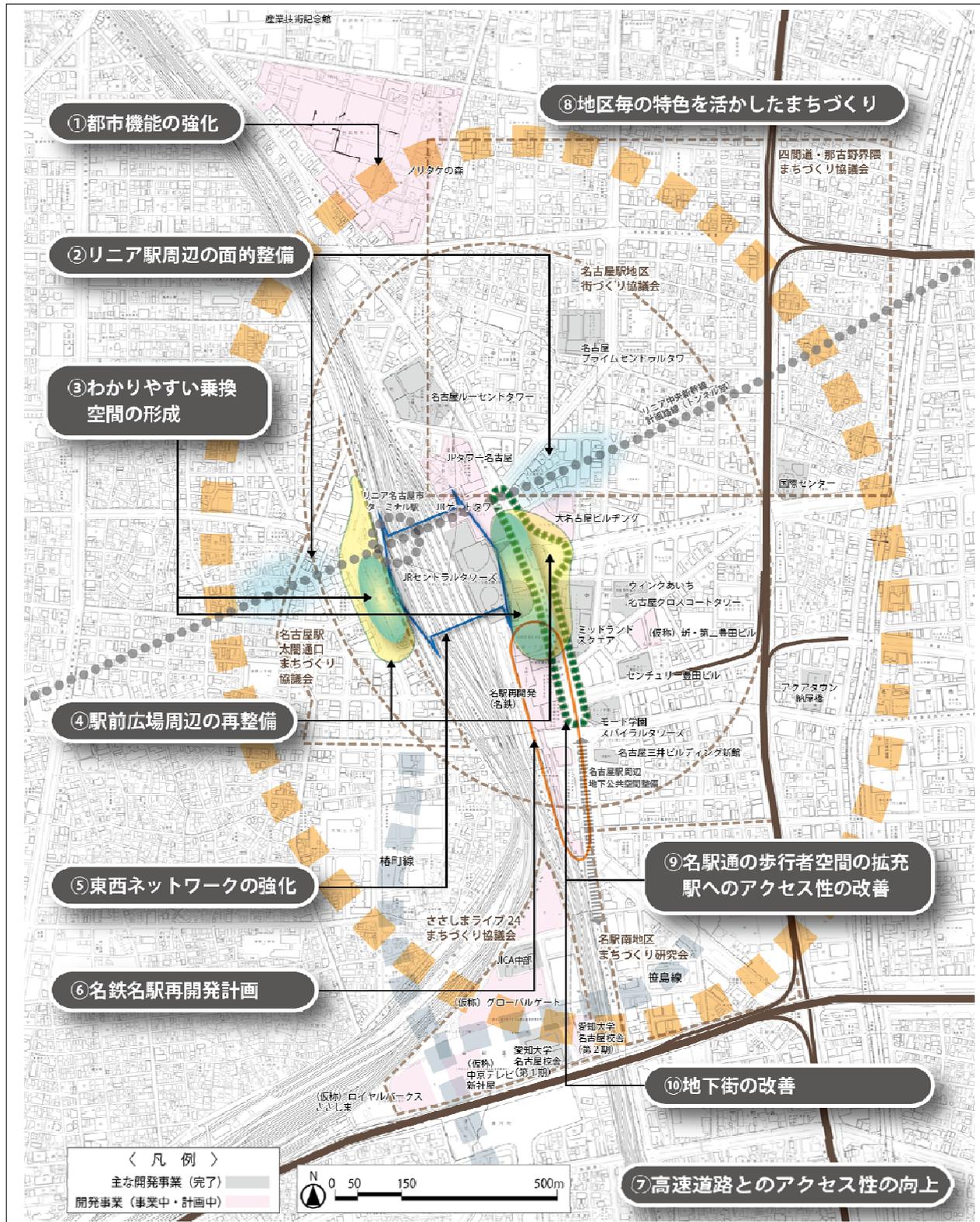


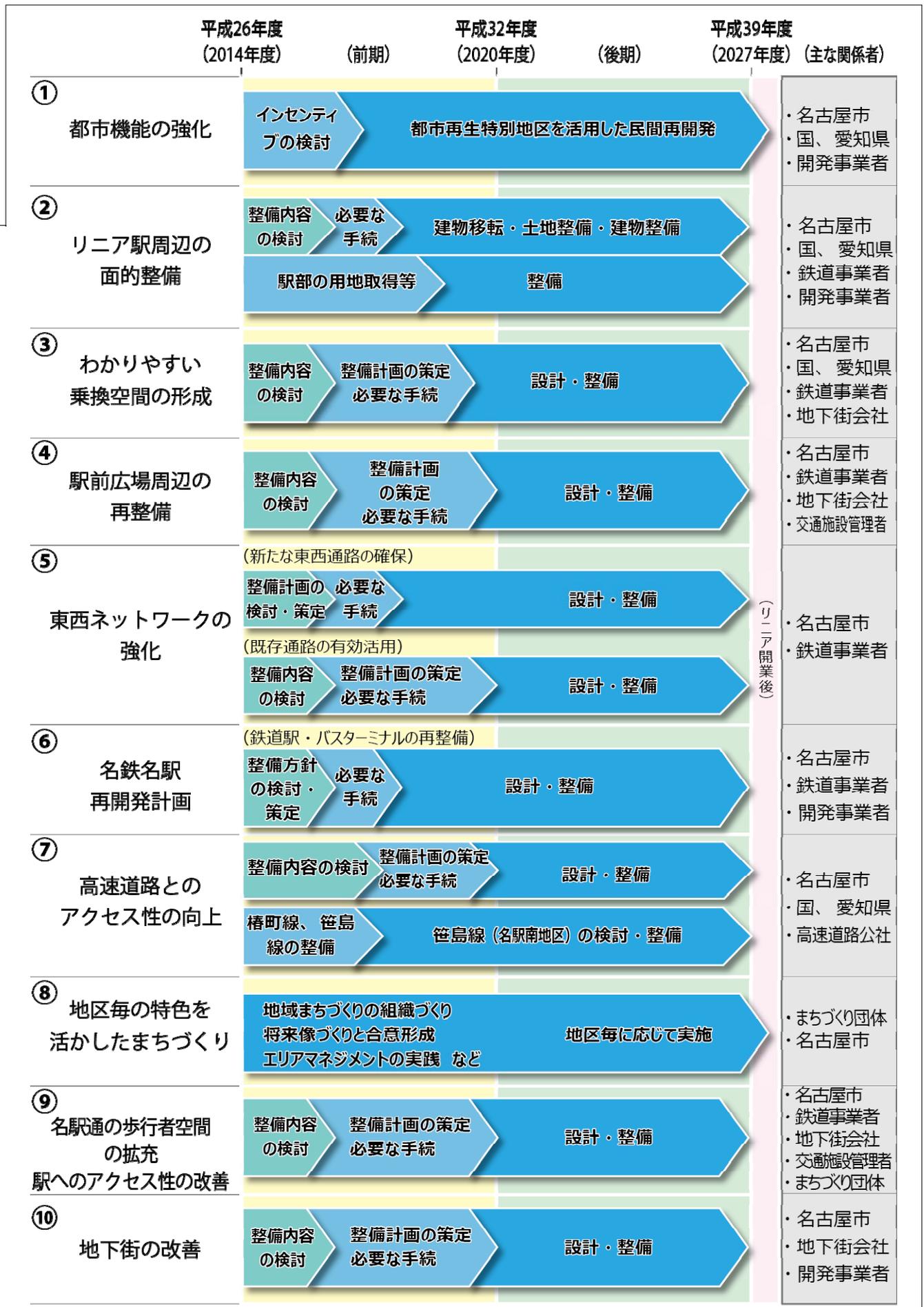
第4章 構想の実現に向けて

1. 構想の実現に向けた基本的な流れ



2. 主要プロジェクトのスケジュールイメージ





(リニア開業後)

参考資料

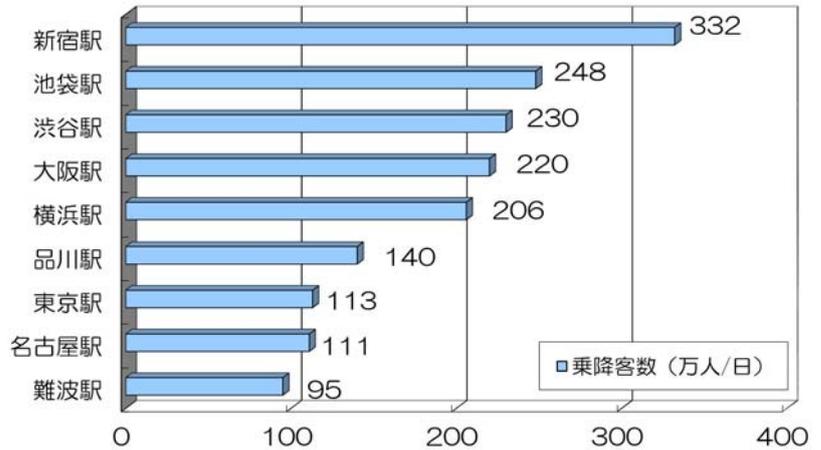
ここでは、現状と課題、アンケート結果、検討体制と経緯を示します。

1. 現状と課題

●名古屋駅の概況 -国内主要駅との乗降客数の比較

- 1日あたりの平均乗降客数は、約111万人（新幹線含む）である。

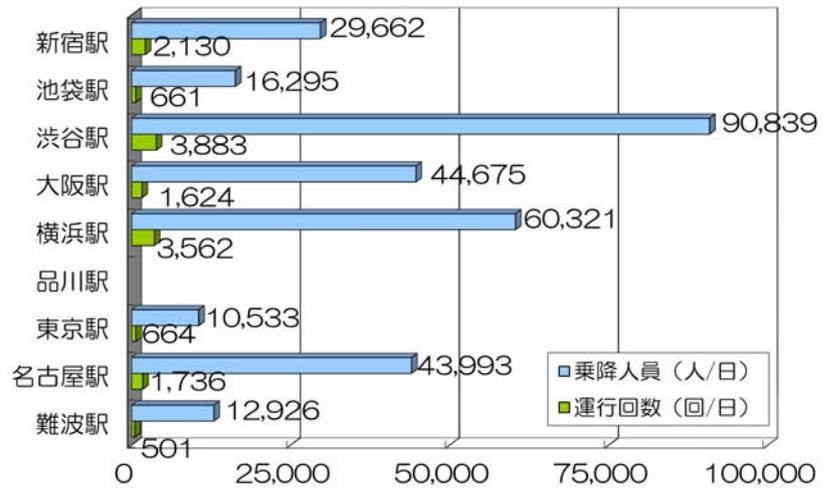
※平成23年度都市交通年報より集計
 ※東京駅は、JR東日本の路線間乗換え（約150万人）を除く。
 ※各駅の乗降客数の集計は、下表で整理した鉄道路線乗入本数を対象とした。



●名古屋駅の概況 -国内主要駅とのバス乗降人員・運行回数の比較

- 1日あたりの平均乗降人員は、約4.4万人、運行回数は約1.7千回である。

※平成23年度都市交通年報より
 名古屋市集計
 ※品川駅は都市交通年報に記載なし



●名古屋駅の概況 -鉄道路線乗入本数の比較

- 名古屋駅は、新幹線やJR、私鉄、地下鉄など、多様な鉄道が乗り入れている。

駅名	乗入路線 (路線数)				計	空港直結路線
	新幹線	地域内交通				
		JR	私鉄	地下鉄		
新宿駅	-	4	3	3	10	成田空港へ 成田快速線：約80分
池袋駅	-	4	2	2	8	-
渋谷駅	-	3	3	3	9	成田空港へ 成田快速線：約75分
大阪駅	-	5	1	4	10	関西国際空港へ JR関西空港線：約75分
横浜駅	-	4	3	2	9	-
品川駅	1	4	1	-	6	羽田空港へ 京急空港線：約16分
東京駅	4	5	-	1	10	成田空港へ 成田快速線：約60分
名古屋駅	1	3	3	2	9	中部国際空港へ 名鉄空港線：約28分
難波駅	-	1	4	3	8	関西国際空港へ 南海空港線：約40分

●名古屋駅周辺の土地利用（建物用途）状況

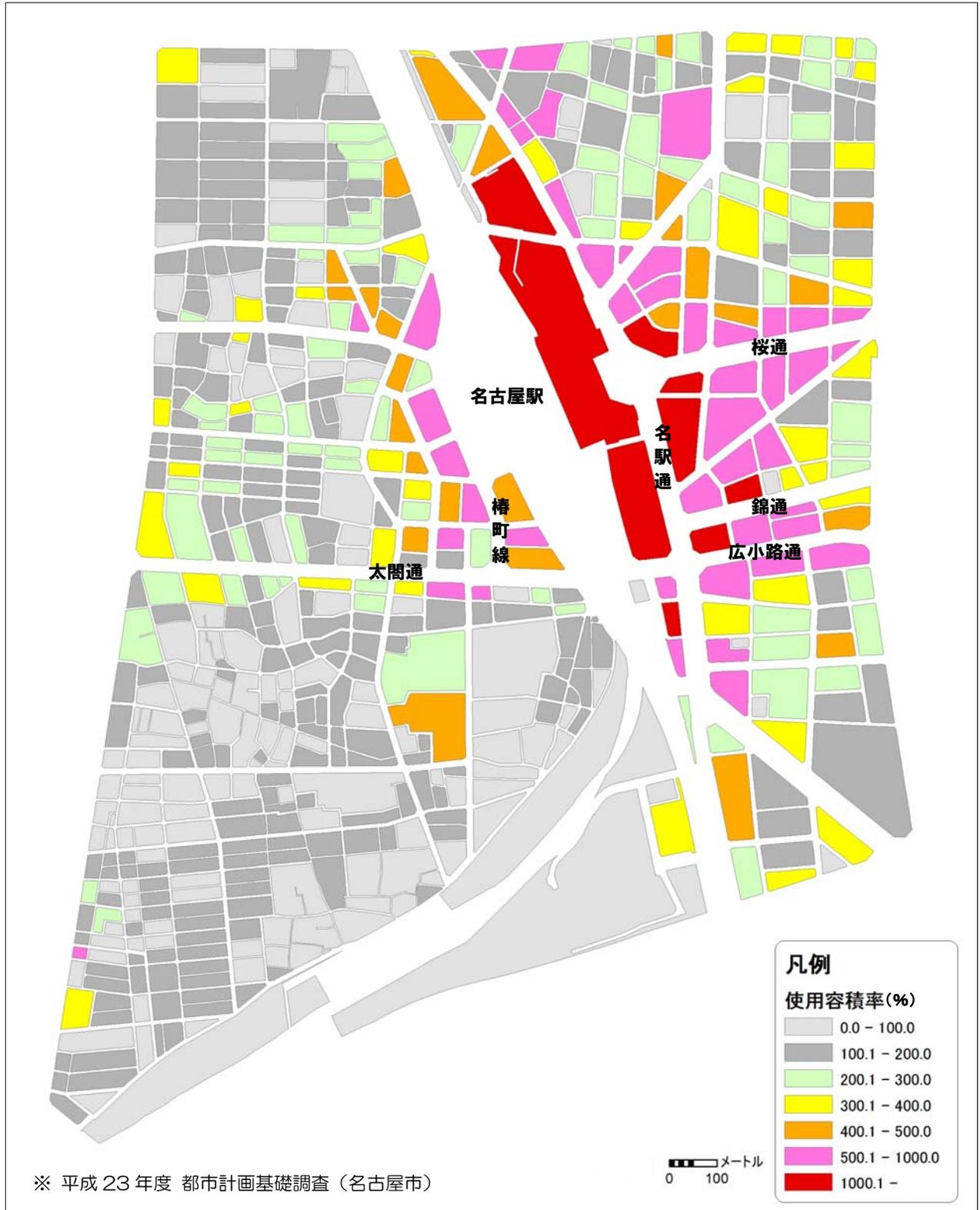
- 名古屋駅の東側は、名駅通・桜通・広小路通沿いを中心に、広く商業・業務系土地利用がなされている。一方、西側は、椿町線沿いで商業・業務系の土地利用となっているが、その広がりは一時的であり、交通利便性を生かした教育施設（専門学校等）が多いのも特徴となっている。
- 駅の東側は建物面積の大きい建物が多く、まとまった土地利用がなされているのに対し、西側は細かい単位での利用となっている。
- 駅から比較的至近な位置（特に駅の西側および北東側）に住宅が多く見られるのも特徴であり、近年は、共同住宅が増えている。



※ 平成 23 年度 都市計画基礎調査（名古屋市）

●名古屋駅周辺の使用容積率の状況

- 街区単位で使用容積率を見ると、駅東側は、名駅通沿いを中心に駅に近いところで高度利用が進んでいる。また、桜通・広小路通等幹線道路沿いの街区だけでなく、後背の街区でも使用容積率が500%を越えており、面的に高度利用が進んでいる。
- 駅西側では、使用容積率が500%を超えるのは椿町線沿道の駅前広場に面した街区などに限られており、後背地も含めて高度利用は十分に進んでいない。

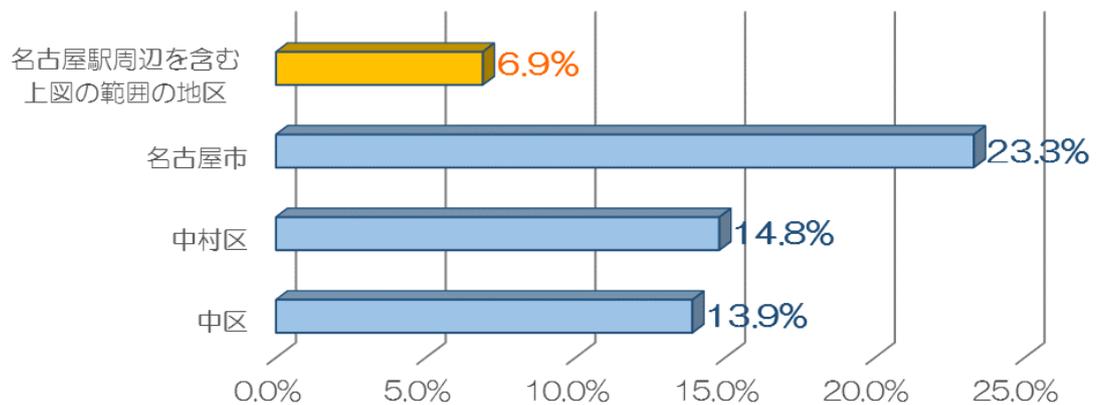


●名古屋駅周辺の緑化の状況

- ・名古屋駅周辺は、名古屋市全体や中村区、中区と比較して緑被率が小さく、まとまった緑のある公園や広場等も少ない。



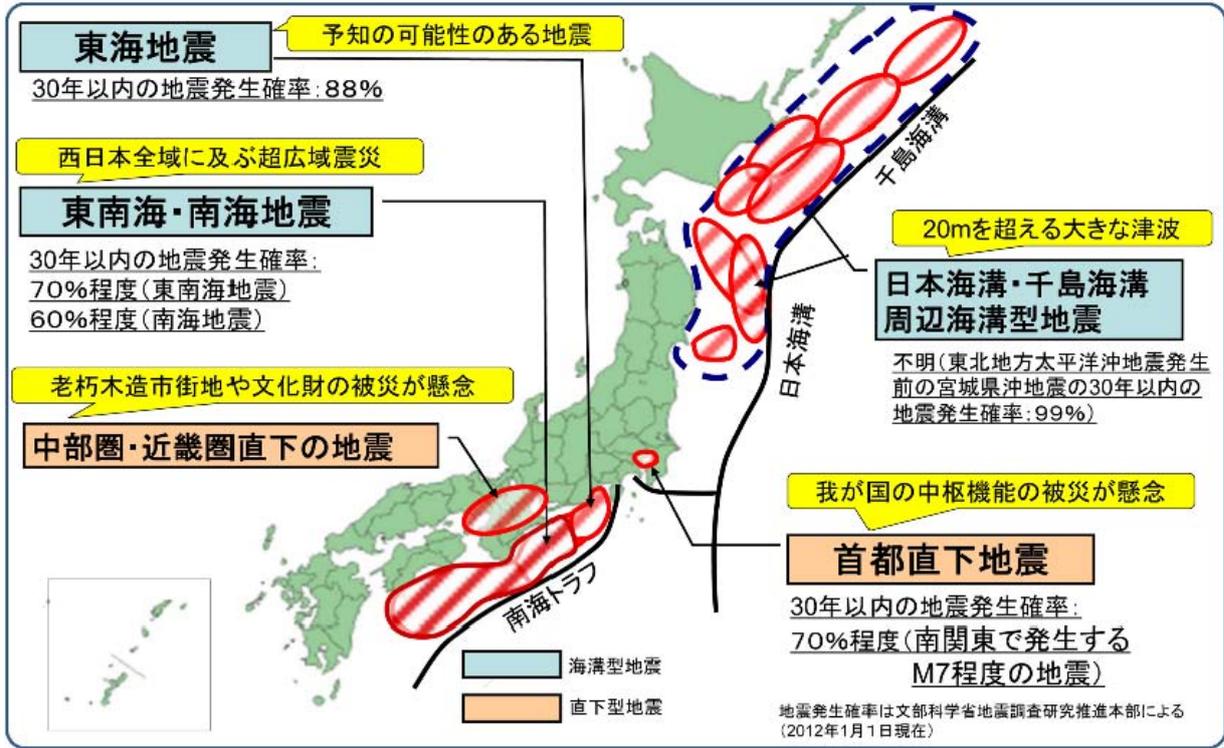
名古屋駅周辺の緑化の状況(他地区との比較)



※ 平成 22 年度 緑の現況調査 (名古屋市)

●地震発生確率

- ・東海地震や東南海・南海地震の発生が危惧されている。

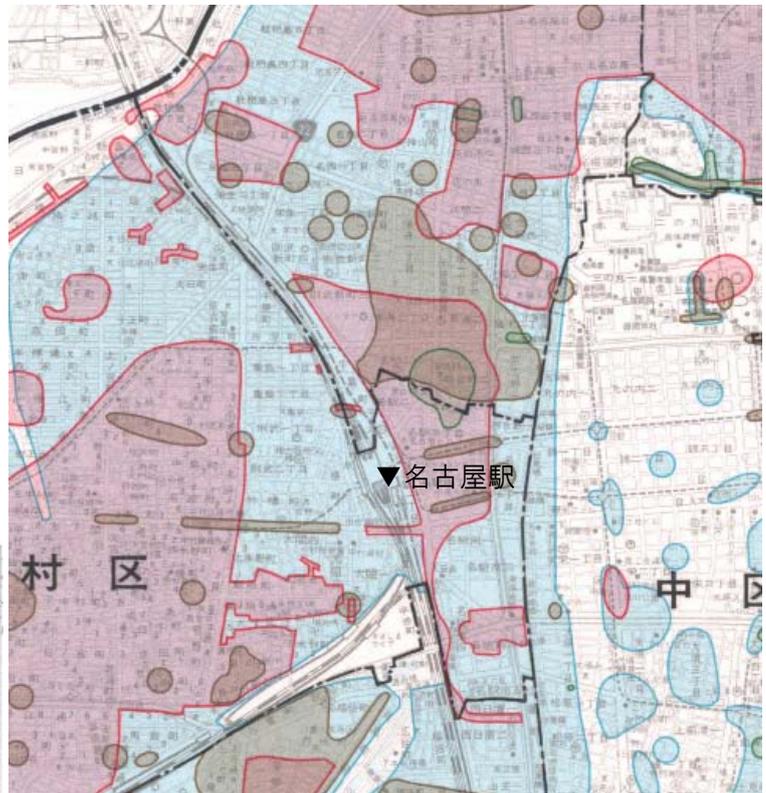


※ 防災対策推進検討会議 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ 第1回資料

●名古屋駅周辺における浸水状況

- ・名古屋駅の東側で浸水被害が見られる。

凡	例
	平成12年9月11日~12日 東海豪雨 浸水区域
	平成16年9月5日 集中豪雨 浸水区域
	平成20年8月28日~29日 平成20年8月末豪雨 浸水区域
	平成21年10月8日 台風18号 浸水区域
	平成23年9月20日 台風5号及び秋雨前線豪雨 浸水区域



※ 名古屋市浸水実績図(名古屋市水防計画付図)

2. アンケートの概要

- ・構想策定の参考とするため、名古屋駅周辺を利用する来街者、事業者、居住者が、名古屋駅や周辺のまちの現状をどう評価し、何を望んでいるかなどを把握するため、アンケートを実施した。

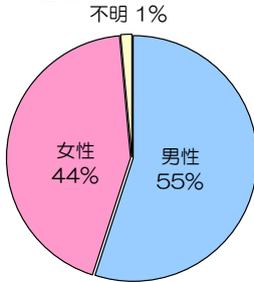
◆アンケート調査概要

	来街者	事業者	居住者
対象	JR、名鉄、近鉄、地下鉄、あおなみ線の出札者、地上、地下の通路及び歩道等の通行者	名古屋駅周辺のまちづくり関係団体4団体	名古屋駅周辺の居住者から無作為に抽出した約4,000人の世帯主
実施日	平成24年10～11月の平日、休日の各1日	平成25年1～2月	平成25年2月
回収数	約10,500票	約100票	約1,100票

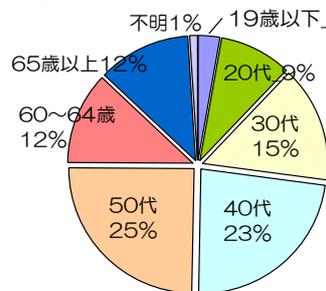
[来街者アンケート結果概要]

●回答者の属性

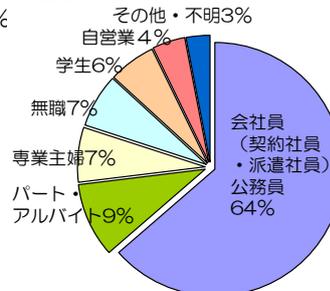
◆性別



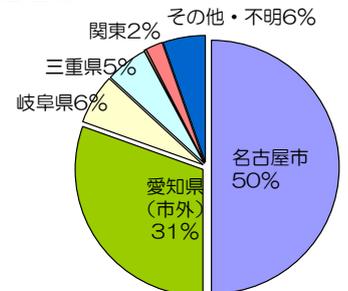
◆年齢



◆職業



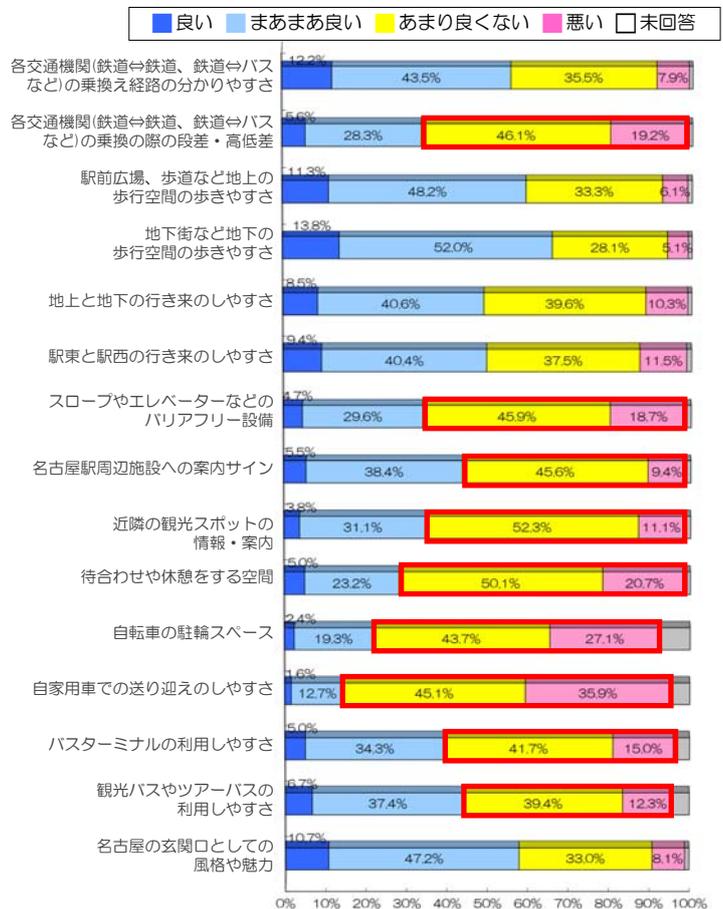
◆居住地



●名古屋駅の評価

（質問毎に4段階評価）

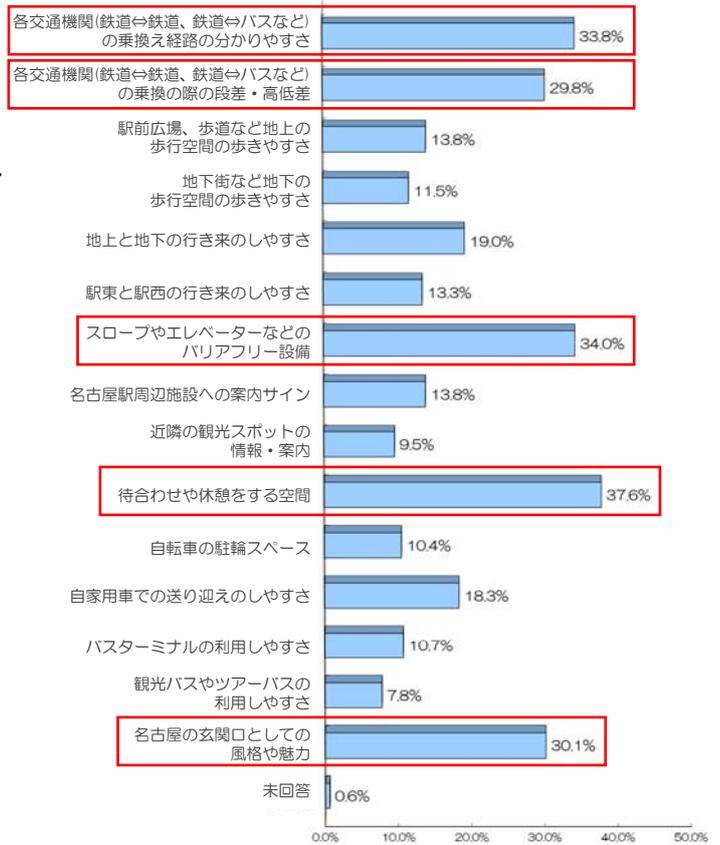
- ・《あまりよくない》、《悪い》の評価が合わせて5割を超える項目として、「各交通機関の乗換の際の段差・高低差」、「スロープやエレベーターなどのバリアフリー設備」、「名古屋駅周辺施設への案内サイン」、「近隣の観光スポットの情報・案内」、「待合せや休憩をする空間」、「自転車の駐輪スペース」、「自家用車での送り迎えのしやすさ」、「バスターミナルの利用しやすさ」、「観光・ツアーバスの利用しやすさ」が挙げられる。



●交通ターミナルとしてこれからの名古屋駅に望まれること、充実すべきこと

(3つまで選択)

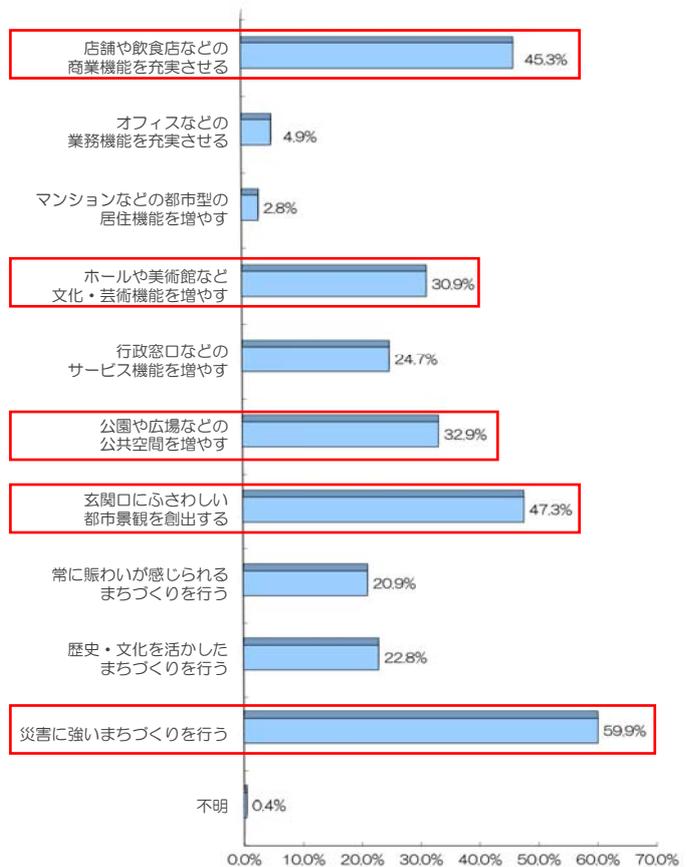
- 「待合せや休憩をする空間」、「スロープやエレベーターなどのバリアフリー設備」、「各交通機関の乗換経路の分かりやすさ」、「名古屋の玄関口としての風格や魅力」、「各交通機関の乗換の際の段差・高低差」が多く選択された。



●これからの名古屋駅周辺のまちづくりに望まれること、充実すべきこと

(3つまで選択)

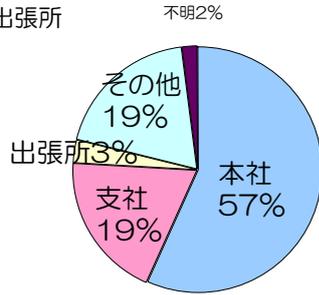
- もっとも多く回答を得た項目は「災害に強いまちづくりを行う」であり、次いで「玄関口にふさわしい都市景観を創出する」、「店舗や飲食店などの商業機能を充実させる」、「公園や広場などの公共空間を増やす」、「ホールや美術館など文化・芸術機能を増やす」となった。



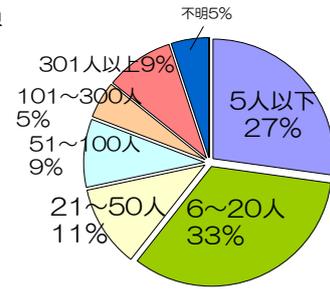
〔事業者アンケート結果概要〕

●回答者の属性

◆本社、支社、出張所
などの分類



◆事業所の従業員

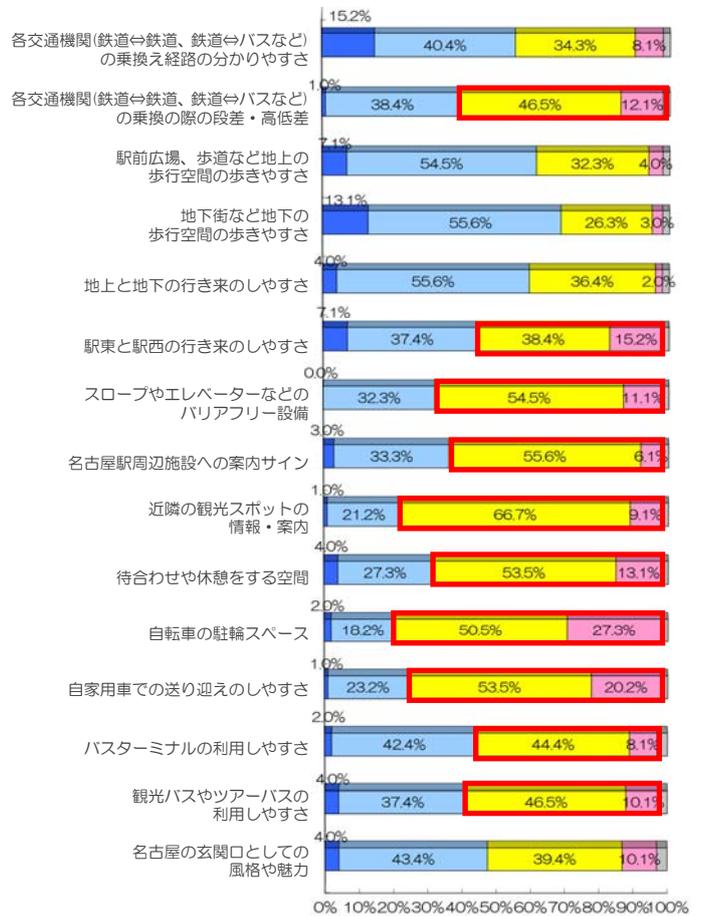


●「事業者」の名古屋駅の評価

(質問毎に4段階評価)

- ・《あまりよくない》、《悪い》の評価が合わせて5割を超える項目として、「各交通機関の乗換えの際の段差、高低差」、「駅東と駅西の行き来のしやすさ」、「スロープやエレベーターなどのバリアフリー設備」、「名古屋駅周辺施設への案内サイン」、「近隣の観光スポットの情報・案内」、「待合せや休憩をする空間」、「自転車の駐輪スペース」、「自動車での送り迎えのしやすさ」、「バスターミナルの利用しやすさ」、「観光・ツアーバスの利用しやすさ」が挙げられる。

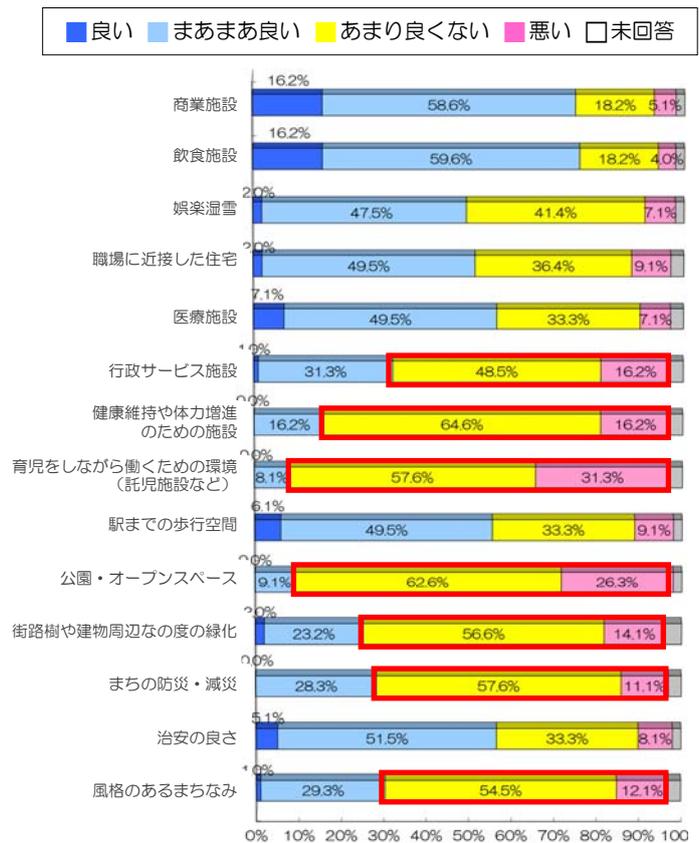
■ 良い ■ まあまあ良い ■ あまり良くない ■ 悪い □ 未回答



● 「働く側」から見た「名古屋駅周辺」のまちの評価

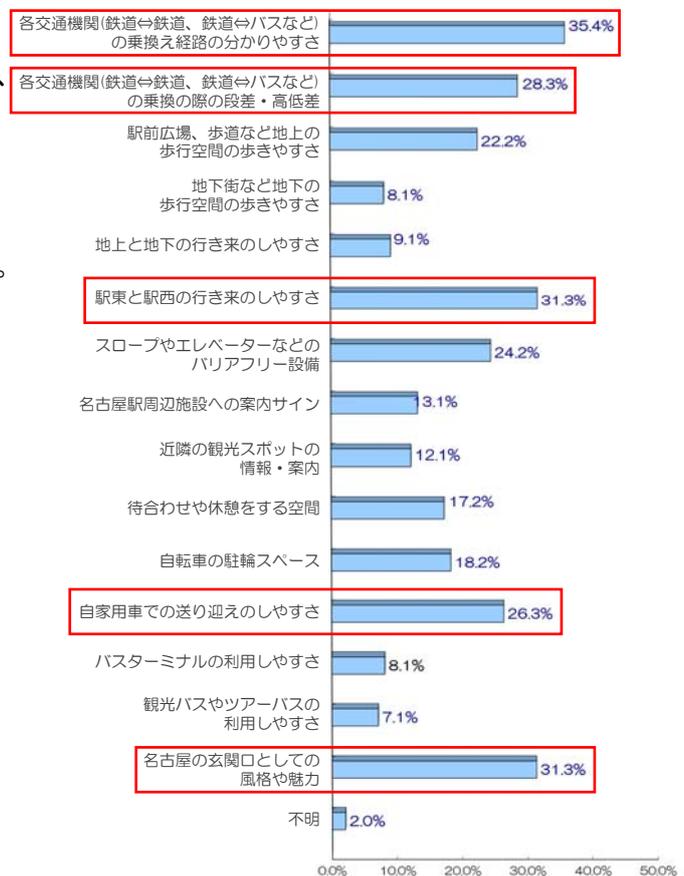
(質問毎に4段階評価)

- ・《あまりよくない》、《悪い》の評価が合わせて5割を超える項目として、「行政サービス施設」、「健康維持や体力増進のための施設」、「育児をしながら働くための環境(託児施設など)」、「公園・オープンスペース」、「街路樹や建物周辺などの緑化」、「まちの防災・減災」、「風格のあるまちなみ」が挙げられる。



● 「事業者」から見た交通ターミナルとしてこれからの名古屋駅に望まれること、充実すべきこと (3つまで選択)

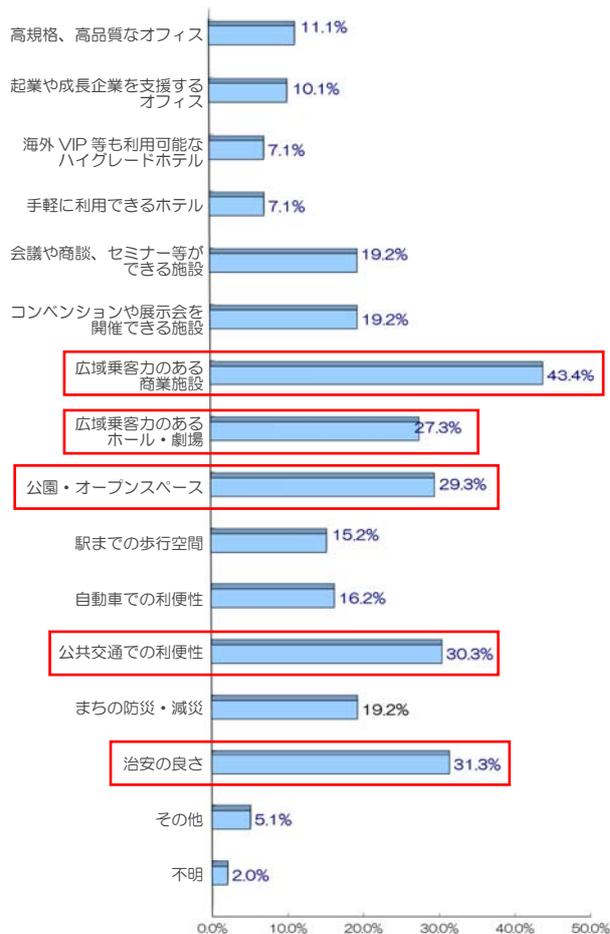
- ・「各交通機関の乗換え経路の分かりやすさ」、「駅東と駅西の行き来のしやすさ」、「名古屋の玄関口としての風格や魅力」、「各交通機関の乗換えの際の段差・高低差」、「自動車ででの送り迎えのしやすさ」が挙げられる。



●今後、「名古屋駅周辺」が名古屋大都市圏の玄関口として、成長を牽引するまちになるために「事業者」から見た向上すべきこと

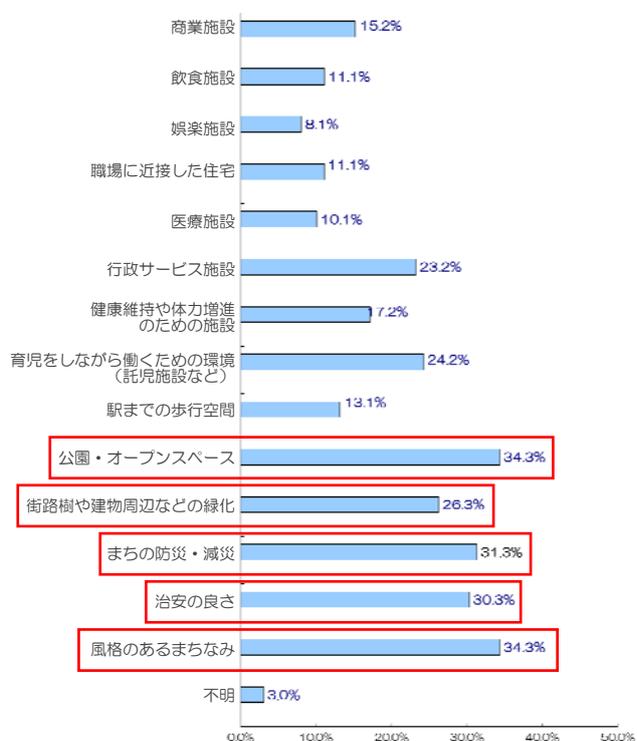
(3つまで選択)

- 「広域集客力のある商業施設」が突出して多く選択された。
- 比較的多く選択された項目として、「公共交通の利便性」、「公園・オープンスペース」、「治安の良さ」、「広域集客力がある商業施設」が挙げられる。



●「働く側」から見て、名古屋駅周辺のまちに望まれること (3つまで選択)

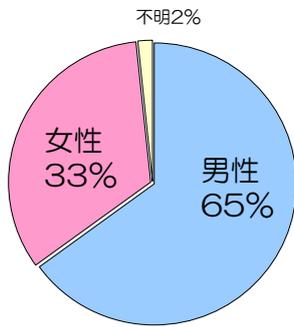
- 比較的多く選択された項目として、「公園・オープンスペース」、「風格のあるまちなみ」、「まちの防災・減災」、「治安の良さ」、「街路樹や建物周辺などの緑化」が挙げられる。



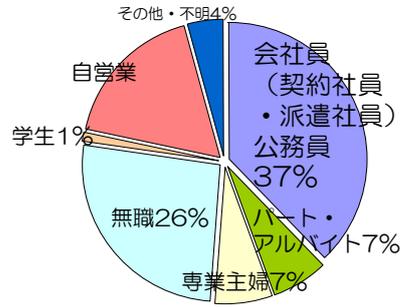
〔居住者アンケート結果概要〕

●回答者の属性

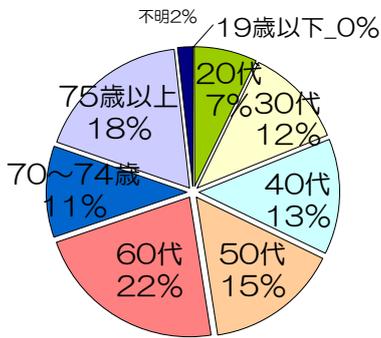
◆性別



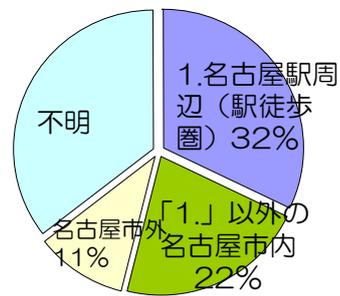
◆職業



◆年齢



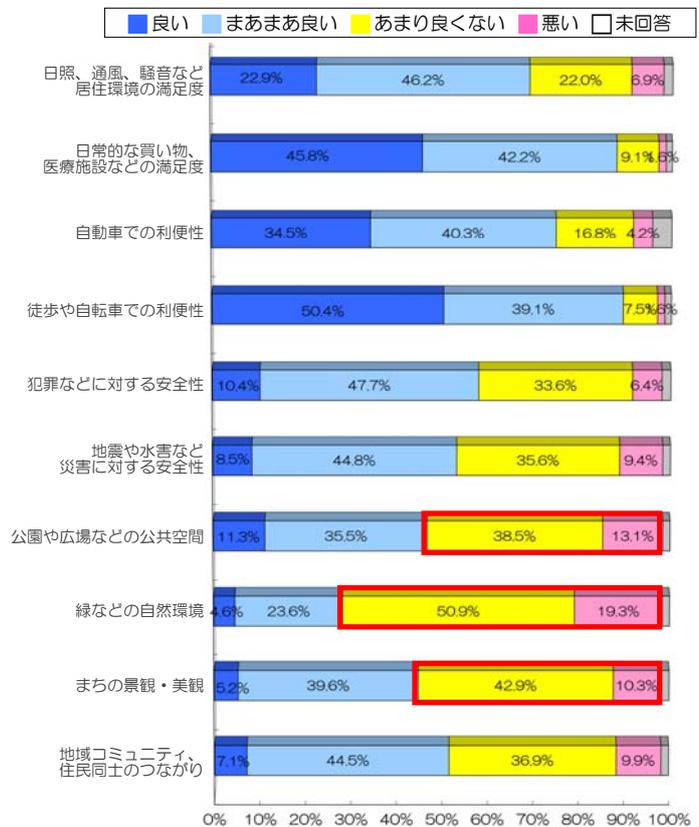
◆居住地



●居住地域の評価

(質問毎に4段階評価)

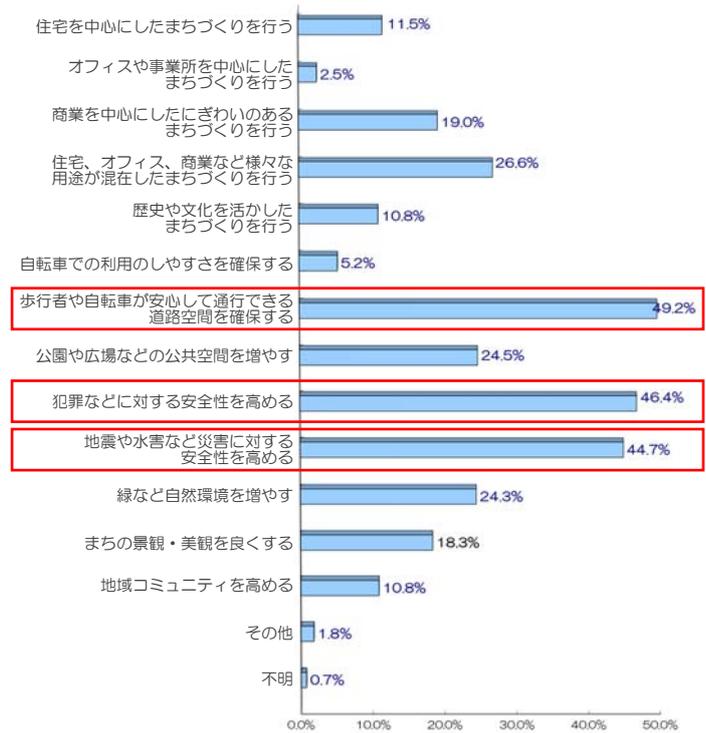
- ・《あまりよくない》、《悪い》の評価が合わせて5割を超える項目として、「緑などの自然環境」、「まちの景観・美観」、「公園や広場などの公共空間」が挙げられる。



●居住地域のこれからのまちづくりに望まれること

(3つまで選択)

- ・多く選択された項目として、「歩行者や自転車が安心して通行できる道路空間を確保する」、「犯罪などに対する安全性を高める」、「地震や水害など災害に対する安全性を高める」が挙げられる。



●交通ターミナルとして、これからの名古屋駅に望まれること、充実すべきこと

(3つまで選択)

- ・比較的多く選択された項目として、「自転車の駐輪スペース」、「名古屋の玄関口としての風格や魅力」、「スロープやエレベーターなどのバリアフリー設備」、「待ち合わせや休憩をする空間」、「各鉄道機関の乗換え経路の分かりやすさ」、「駅東と駅西の行き来のしやすさ」が挙げられる。

